

薬剤使わず水浄化

アルファ技研 不純物を電気分解

環境機器のアルファ技研(神戸市、古沢達雄社長)は薬剤なしで水質を改善する水浄化装置を開



薬剤を使わないため清掃などの維持コストも安いという

発した。工業用水に含まれる不純物を電気分解に よって中和する仕組みで貯水タンク内に取り付け

るだけで配管の腐食を抑える。薬剤を使わないため清掃などの維持コストも安いという。工場から出る排水にはカルシウムやシリカなどの無機塩類が含まれ、配管などの劣化を引き起こしている。これまでは薬剤投入や電気処理などの対策を講じるケースが多かったが、薬剤の費用がかさんだり排水処理設備に負荷がかかったりする欠点があった。新しい水浄化装置は水を通過させるだけで不純物を取り除く「電気分解中和」の技術を追求。無

機塩類を凝集・沈殿させ、たうで排出する仕組みを整えた。価格は35万円からで、1台あたり5ト以上の水処理に対応できる。中堅・中小の工場向けとして売り込む。